

# 第 42 回フッ素化学討論会 プログラム

11月21日(木)

## 口頭発表

9:10		<b>開会の辞</b>
	<b>座長:</b>	<b>山田重之</b>
9:20	1O02	Ni(0)/NHC 錯体を用いたトリフルオロメチルアレーンの炭素-フッ素結合切断 (阪大院工 <sup>1</sup> , 阪府大院理 <sup>2</sup> )○井宮弘人 <sup>1</sup> , 大橋理人 <sup>2</sup> , 生越専介 <sup>1</sup>
9:40	1O03	4,5 位に含フッ素電子求引性基を有する 2 座 <i>N</i> -ヘテロ環状カルベンの合成と錯 形成反応 (阪大院工 <sup>1</sup> , 阪府大院理 <sup>2</sup> )○福留皓大 <sup>1</sup> , 安藤康太 <sup>1</sup> , 生越専介 <sup>1</sup> , 大橋理人 <sup>1,2</sup>
	<b>座長:</b>	<b>矢島知子</b>
10:00	1O04	Freon™23 によるトリフルオロメチル化反応の開発 (名工大院工)○平野和希, 大楠賢, 権藤聡, 柴田哲男
10:20	1O05	発光性含フッ素トランの開発-フッ素原子に起因する発光増強効果 (京工繊大院工芸)○盛田雅人, 山田重之, 今野 勉
10:40	1O06	向山アルドール反応を鍵反応とするフッ素化糖合成 (鳥取大院持続性社会創生科)○野上敏材, 黒田佳奈, 林詩穂, 塚原綾菜, 高柳恵 輔, 伊藤敏幸
	<b>座長:</b>	<b>大橋理人</b>
11:00	1O07	単純なアミンを用いた可視光ペルフルオロアルキル化反応の開発とラジカル重 合反応への展開 (お茶女大院 <sup>1</sup> , ダイキン工業(株) <sup>2</sup> )○田中美邑 <sup>1</sup> , 神原将 <sup>2</sup> , 矢島知子 <sup>1</sup>
11:20	1O08	メチルアレーンを起点とする PAH 合成: ジフルオロアルケンのドミノ環化を 利用した手法 (筑波大数理)○高尾豪, 高橋洸樹, 居島紫織, 湊辺耕平, 市川淳士
11:40	1O09	含フッ素酸無水物を活用したアルケンのフルオロアルキル化反応の開発 (理研 CSRS, CPR)○河村伸太郎, ヴァルヴェルデ・エレナ, 関根大介, 袖岡幹 子
12:00 ~ 13:00		<b>昼 食</b>
	<b>座長:</b>	<b>沢田英夫</b>
13:00	招待講演	フッ素系有機強誘電体の薄膜構造制御と機能発現 1S13 (神戸大院工)○石田謙司, 小柴康子, 福島達也
	<b>座長:</b>	<b>吾郷友宏</b>
13:40	1O15	フルオロアルキル基含有 2-アクリルアミド-2-メチルプロパンスルホン酸オリ ゴマー/ポリ(ビニルアルコール)コンポジットの調製と性質 (弘前大院理工 <sup>1</sup> , 関東電化工業 <sup>2</sup> )○片山慎介 <sup>1,2</sup> , 安田真徳 <sup>1</sup> , 沢田英夫 <sup>1</sup>
14:00	1O16	脱フッ素化による単層カーボンナノチューブへの窒素ドーピング (東北大院環境科学 <sup>1</sup> , ステラケミファ(株) <sup>2</sup> )横山幸司 <sup>1</sup> , 佐藤良憲 <sup>2</sup> , 西田哲郎 <sup>2</sup> , ○佐藤義倫 <sup>1</sup>
	<b>座長:</b>	<b>松本一彦</b>
14:20	1O17	フッ素ガスによる Si のエッチング過程の解析 (福井大院工)○浪江将成, 西村文宏, 金在虎, 米沢晋
14:40	1O18	層状複水酸化物を含有するアクリルゲルシートによる金属表面の腐食抑制 (神戸大院工)○歌門孝太, 松井雅樹, 牧秀志, 水畑穰
	<b>座長:</b>	<b>水畑 穰</b>
15:00	招待講演	High temperature structure and dynamics of molten fluoride salts 1S19 (CEMHTI CNRS) ○Catherine Bessada, Kelly Machado, Aydar Rakhmatullin, Didier Zanghi
15:40	1O21	Application of high temperature MAS NMR for the study inorganic fluorides (CEMHTI-CNRS <sup>1</sup> , Slovak Acad. Sci. <sup>2</sup> ) ○Aydar Rakhmatullin <sup>1</sup> , Frantisek Simko <sup>2</sup> , Mathieu Allix <sup>1</sup> , Emmanuel Veron <sup>1</sup> , Catherine Bessada <sup>1</sup>
16:10 ~ 18:10		<b>ポスター発表(16:10-17:10 奇数、17:10-18:10 偶数) 別ページに掲載</b>
18:30 ~ 20:30		<b>懇親会(於: 瀧川記念学術交流会館)</b>

11月22日(金)

口頭発表

9:00	座長: 山崎 孝 2001	フッ化物イオン触媒による分子内縮環反応を鍵反応としたヘテロアセン類の合成と特性評価 (東工大物質理工)○関野克俊, 志岐亮輔, 瀧川菜月, 信田尚毅, 西山寛樹, 富田育義, 稲木信介
9:20	2002	ロジウム触媒によるビフェニレンとジフルオロアルケンとの[4+2]環化:フルオロフェナントレンの合成 (筑波大数理)○佐野公祐, 渡部陽太, 武石匡史, 藤田健志, 市川淳士
9:40	2003	ナフタレン環上のフッ素原子が導く蛍光特性の変化 (岐阜大院自然科技 <sup>1</sup> , 岐阜大工 <sup>2</sup> , 岐阜大生命セ <sup>3</sup> , 茨城大院理工 <sup>4</sup> , 岐阜大地域 <sup>5</sup> )○山田健吾 <sup>1</sup> , 窪田裕大 <sup>2</sup> , 犬塚俊康 <sup>3</sup> , 吾郷友宏 <sup>4</sup> , 久保田俊夫 <sup>4</sup> , 三輪洋平 <sup>2</sup> , 沓水 祥一 <sup>2</sup> , 和佐田裕昭 <sup>5</sup> , 船曳一正 <sup>2</sup>
10:00	座長: 船曳一正 2004	芳香族求核置換反応を利用した新規求核的フッ素化試薬の開発 (摂南大薬)○軽尾友紀子, 阪本光謙, 岡大河, 樽井敦, 佐藤和之, 河合健太郎, 表雅章
10:20	2005	含フッ素強酸性置換基の導入による蛍光色素の溶解性制御 (東京薬大薬)○干川翔貴, 守岩友紀子, 柳田顕郎, 松本隆司, 矢内光
10:40	座長: 矢内 光 2006	光ヨウ化ペルフルオロアルキル化による休眠種開始剤の合成と制御ラジカル重合への利用 (お茶女大院 <sup>1</sup> ・ダイキン工業(株) <sup>2</sup> )○上野真菜美 <sup>1</sup> , 神原將 <sup>2</sup> , 矢島知子 <sup>1</sup>
11:00	2007	高分子側鎖のパーフルオロ基の高密度化による高撥水性表面の創出 (神戸大院工)○松本拓也, 河南英知, 西野孝
11:20	座長: 市川淳士 招待講演 2S08	人物で語る我が国草創期のフッ素化学史 (元 AGC(株))児玉俊一
12:00 ~ 13:00	昼 食	
13:10 ~ 13:40	総 会(日本フッ素化学会員のみご参加下さい)	
13:40	座長: 松尾吉晃 2015	界面で起こるパーフルオロアルカンの特殊な分子間相互作用 (京大化研)○福海紅希, 下赤卓史, 塩谷暢貴, 長谷川健
14:00	2016	相転移温度から読み解く有機フッ素化合物の分子論的な特徴 (京大化研)○下赤卓史, 長谷川健
14:20	2017	熔融 LiF-NaF-KF 中での電気化学手法による核融合炉構造材料 JLF-1 鋼の腐食評価 (総研大)○山崎樂, 鈴木裕太, 後藤琢也, 長坂琢也, 渡邊崇
14:40	座長: 米沢 晋 2018	フッ素化活性炭繊維の窒素吸着挙動における細孔ブロッキングの影響 (信州大繊維 <sup>1</sup> , 信州大先鋭材料研 <sup>2</sup> )○杉山広忠 <sup>1</sup> , 服部義之 <sup>1,2</sup>
15:00 ~ 15:20	休 憩	
15:20	2020	フッ化銅を添加したフッ素-黒鉛層間化合物の全固体型フッ化物イオンシャトル電池正極における反応解析 (兵庫県立大院工 <sup>1</sup> , 京大産官学連携本部 <sup>2</sup> , 京大院エネルギー科学 <sup>3</sup> )○松尾吉晃 <sup>1</sup> , 稲本純一 <sup>1</sup> , 嶺重温 <sup>1</sup> , 村上美和 <sup>2</sup> , 松本一彦 <sup>3</sup> , 萩原理加 <sup>3</sup>
15:40	2021	アルカリ金属フッ化物-ジオール塩中におけるフッ化物イオンと水酸基プロトンの相互作用 (京大院エネルギー科学)○登内雄斗, 松本一彦, 萩原理加
16:00	座長: 網井秀樹 2022	フッ素置換基を有するヘリセン類の合成 (茨城大院理工)○小原雅季, 田村祐輝, 吾郷友宏, 福元博基, 久保田俊夫

- 16:20**      **2023**    カルボキシル基の脱炭酸的官能基化反応による含窒素ヘテロ環化合物へのフッ素系官能基の導入  
(豊橋技科大院工)○河西遼大, Phongphane Lacksany, 中田康介, 柴富一孝
- 16:40**      **2024**    フローマイクロリアクターを用いたフッ素置換メチルリチウムの発生と反応  
(京大院工<sup>1</sup>, バーリ大学<sup>2</sup>) 高橋裕輔<sup>1</sup>, Marco Colella<sup>2</sup>, Arianna Tota<sup>2</sup>, 樋熊亮輔<sup>1</sup>, Renzo Luisi<sup>2</sup>, O永木愛一郎<sup>1</sup>
-

ポスター発表一覧

(16:10-17:10 奇数、17:10-18:10 偶数)

- P01** 過マンガン酸カリウムと低温の亜臨界水を用いた Poly(VDF-co-MAF)の高効率無機化  
(神奈川大院理, Institut Charles Gerhardt)○本間諒, 堀久男, Sanjib Banerjee, Fernando Reis da Cunha, Bruno Ameduri
- P02** 過マンガン酸カリウムと亜臨界水を用いたフッ素系イオン液体の高効率分解・無機化反応  
(神奈川大院理)○大石怜未, 加藤弘樹, 児玉龍太, 堀久男
- P03** 過マンガン酸カリウムと亜臨界水を用いた ETFE の完全分解反応  
(神奈川大理)○濱浦尋, 高橋利明, 堀久男
- P04** 固体フッ素源を用いたリチウム遷移金属フッ化物の常圧および高压合成  
(学習院大院自然科学)○小柳萌美, 稲熊宜之, 植田紘一郎
- P05** 四フッ化硫黄による酸化黒鉛の脱酸素フッ素化が構造に与える影響  
(京大院エネルギー科学<sup>1</sup>, 兵庫県立大院工<sup>2</sup>, 産総研<sup>3</sup>)○山本大樹<sup>1</sup>, 松本一彦<sup>1</sup>, 松尾吉晃<sup>2</sup>, 佐藤雄太<sup>3</sup>, 萩原理加<sup>1</sup>
- P06** 有機配位子による不安定なアルカリ金属フルオロ錯塩の安定化  
(京大院エネルギー科学)○澤田峻佑, 春木祐輝, 松本一彦, 萩原理加
- P07**  $\text{CuF}_2$  を溶解させた  $\text{Cs}[(\text{FH})_{2.45}\text{F}]$  室温熔融塩を電解浴とするフッ素ガス製造: 電流効率に関する検討  
(京大院エネルギー科学)○島圭太, 杉本拓哉, 松本一彦, 萩原理加
- P08** フッ素樹脂を含む  $\pi$  共役ニッケル錯体の熱電変換特性  
(大工大・大工大院・JST さきがけ)○上田和樹, 當山奈菜, 奥美華, 村岡雅弘, 村田理尚
- P09** フッ素化・脱フッ素化を経由した窒素ドーピンググラファイトの合成  
(東北大院環境科学<sup>1</sup>, ステラケミファ(株)<sup>2</sup>)○小久保美乃里<sup>1</sup>, 佐藤良憲<sup>2</sup>, 西田哲郎<sup>2</sup>, 佐藤義倫<sup>1</sup>
- P10** 表面フッ素処理による Ni-BN 複合めっき皮膜形成に及ぼす影響  
(福井大院工)○新保勇太, 浪江将成, 西垣唯, 金在虎, 米沢晋
- P11** 高耐酸化性と高導電性を有するフッ化銅粉末の作製とその評価  
(福井大院工)○横地亮佑, 金在虎, 米沢晋
- P12** 高撥水性を有する Ni-PTFE 複合膜の作製と熱処理による影響  
(福井大院工)○西垣唯, 新保勇太, 金在虎, 米沢晋
- P13** チタン含有水溶液を用いた  $\text{Li}_4\text{Ti}_5\text{O}_{12}$  電極材料の作製とその評価  
(福井大院工)○本田亮太, 鈴木勇, 金在虎, 米沢晋
- P14** ターボグリニャール反応剤のデュアルな反応を利用したヨードアレーン類からのアリールトリフルオロメチルケトン類の系内発生と連続する還元反応  
(岐阜大院自然科技<sup>1</sup>, 岐阜大工<sup>2</sup>, 岐阜大生命セ<sup>3</sup>)○可児龍之介<sup>1</sup>, 窪田裕大<sup>2</sup>, 犬塚俊康<sup>3</sup>, 船曳一正<sup>2</sup>
- P15** トリフルオロアセトアルデヒドヘミアセタールの有機触媒的不斉アルドール反応を用いたトリフルオロメチル化テトラールの触媒的不斉合成  
(岐阜大院自然科技<sup>1</sup>, 岐阜大工<sup>2</sup>)○後藤駿弥<sup>1</sup>, 犬塚俊康<sup>2</sup>, 窪田裕大<sup>3</sup>, 船曳一正<sup>3</sup>
- P16** ヘキサフルオロシクロペンタンが縮環したフランの合成と性質  
(茨大院理工)○鈴木丈也, 根本聖也, 吾郷友宏, 福元博基, 久保田俊夫
- P17** ポリフルオロ- $\alpha,\omega$ -ジインの簡便合成法と[2+2+2]環化付加反応  
(茨大院理工<sup>1</sup>, 東ソー・ファインケム(株)<sup>2</sup>)○猿渡彰悟<sup>1</sup>, 白井智大<sup>1,2</sup>, 吾郷友宏<sup>1</sup>, 福元博基<sup>1</sup>, 久保田俊夫<sup>1</sup>
- P18** 銅触媒を用いたハロアルケンのトリフルオロメチル化反応の開発  
(群馬大院理工)○岳思辰, 小茂田和希, 杉石露佳, 網井秀樹
- P19** トリフルオロメチルアルキンをを用いた含フッ素ピロールの合成  
(群馬大院理工)○海老沼明希, 杉石露佳, 網井秀樹
- P20** ベンゾイミダゾリン誘導体を用いた触媒的トリフルオロメチル化反応  
(学習院大理)○神山七海, 石川泰介, 内倉達裕, 秋山隆彦

- P21** キラルリン酸金属塩を用いたトリフルオロメチル置換ニトロステレンと複素環化合物とのエナンチオ選択的 Friedel-Crafts アルキル化反応  
(学習院大理)○横濱壮亮, 金子美桜, Ignacio Ibáñez Sánchez, 内倉達裕, 秋山隆彦
- P22** フルオロアルキル基含有ポリビニルエーテルの合成  
(京工繊大院工芸<sup>1</sup>, 茨城大工<sup>2</sup>)○上田柁輝<sup>1</sup>, 山田重之<sup>1</sup>, 今野勉<sup>1</sup>, 吾郷友宏<sup>2</sup>, 福元博基<sup>2</sup>, 久保田俊夫<sup>2</sup>
- P23** ペルフルオロポリエーテル鎖の芳香環への新規導入  
(京工繊大院工芸<sup>1</sup>, ダイキン工業(株)<sup>2</sup>)○川添真知子<sup>1</sup>, 上田柁輝<sup>1</sup>, 山田重之<sup>1</sup>, 今野勉<sup>1</sup>, 高野真也<sup>2</sup>, 野村孝史<sup>2</sup>
- P24** 新奇含フッ素ビルディングブロックの単純合成法開発とその生物活性評価  
(AGC(株))○野村好廷, 平田泰啓, 高橋昌志, 三宅徳顕, 野呂美穂子, 松川泰久, 森澤義富
- P25** 高選択的な還元的付加反応を活用した広範な含フッ素化合物の効率合成  
(ダイキン工業(株)<sup>1</sup>, 阪府大院理<sup>2</sup>)○松浦誠<sup>1</sup>, 黒木克親<sup>1</sup>, 岸川洋介<sup>1</sup>, 隅野修平<sup>2</sup>, 宇野美沙恵<sup>2</sup>, 福山高英<sup>2</sup>, 柳日馨<sup>2</sup>
- P26** 高度な環化反応制御に基づく各種テトラフルオロエチレン基含有環状化合物の選択的合成  
(京工繊大院工芸)○森下原卓, 山田重之, 今野勉
- P27** アミンおよび有機強塩基を用いた HF 錯体の合成とベンジル位の電解フッ素化への応用  
(芝浦工大院理工<sup>1</sup>, 芝浦工大工<sup>2</sup>)○三田海人<sup>1</sup>, 浅野武蔵<sup>2</sup>, 村岡慶一<sup>1</sup>, 田嶋稔樹<sup>1,2</sup>
- P28** 2-モノフルオロメチル-N-トシルアジリジンとアルデヒドの[3+2]環化付加反応  
(佐賀大院工)○佐藤慧一, 花本猛士
- P29** (Z)-2-ブロモ-2-CF<sub>3</sub>-ビニルベンジルスルフィドのクロスカップリング反応と合成化学的利用  
(佐賀大院工)○池田源己, 花本猛士
- P30** 種々の HF 錯体を用いたエポキシドの開環フッ素化  
(芝浦工大院理工)○村岡慶一, 田嶋稔樹
- P31** Cu-N, Cu-S 結合を有する錯体へのテトラフルオロエチレン挿入反応に続くカップリング反応の検討  
(阪大院工<sup>1</sup>, 阪府大院理<sup>2</sup>)○砂川デニゼ恵美<sup>1</sup>, 石田尚義<sup>1</sup>, 大橋理人<sup>2</sup>, 生越専介<sup>1</sup>
- P32** 凝集誘起発光特性を示す含フッ素ボロンケトイミナートの合成と特性評価  
(摂南大薬)○佐藤和之, 川崎亨, 軽尾友紀子, 樽井敦, 河合健太郎, 表雅章
- P33** CF<sub>2</sub>置換された push-pull 型蛍光性クマリン骨格の合成とその蛍光能  
(摂南大薬<sup>1</sup>, 大阪教育大<sup>2</sup>)○樽井敦<sup>1</sup>, 土谷圭亮<sup>1</sup>, 江見早織<sup>1</sup>, 橋口仁康<sup>2</sup>, 軽尾友紀子<sup>1</sup>, 佐藤和之<sup>1</sup>, 河合健太郎<sup>1</sup>, 谷敬太<sup>2</sup>, 表雅章<sup>1</sup>
- P34** テトラフルオロエチレンを用いた CsF 触媒による芳香族酸フルオリドのペンタフルオロエチル化反応  
(阪大院工<sup>1</sup>, 阪府大院理<sup>2</sup>)○石田尚義<sup>1</sup>, 砂川デニゼ恵美<sup>1</sup>, 大橋理人<sup>2</sup>, 生越専介<sup>1</sup>
- P35** Ni(0)を用いた還元的カップリング重合による含フッ素ポリキシリレン類縁体の合成  
(阪大院工)○伊藤英樹, 志垣杏奈, 鶴田拓也, 生越専介
- P36** Krapcho 脱炭酸を用いたカスケード型 aldol 反応の開発  
(摂南大薬)○下村周嗣, 樽井敦, 軽尾友起子, 佐藤和之, 河合健太郎, 表雅章
- P37** 相間移動触媒を用いたインドール類の脱芳香環化型不斉フッ素化反応  
(静岡県大薬)○江上寛通, 堀田亮, 大坪海波, 蠟野大輝, 山下賢二, 丹羽智紀, 濱島義隆
- P38** 新規含フッ素アミノ酸の合成と細胞膜透過性ペプチドへの応用  
(東大院工<sup>1</sup>, AGC(株)<sup>2</sup>)○三上峻輝<sup>1</sup>, 相川光介<sup>1</sup>, 森本淳平<sup>1</sup>, 山東信介<sup>1</sup>, 野崎京子<sup>1</sup>, 岡添隆<sup>1,2</sup>

- P39** *N*-ヘテロ環状カルベン触媒を用いた *p*-キノンメチドとアルデヒド類の 1,6-付加反応によるトリフルオロメチル基を有する四級炭素骨格の構築  
(東京農工大院工)○寺島究, 高須賀(川崎)智子, 山崎孝
- P40** パーフルオロアルキル鎖の凝集力とペプチド間水素結合の協同的作用  
(千葉大院教育<sup>1</sup>, 京大化研<sup>2</sup>)○藤本洗介<sup>1</sup>, 下赤卓史<sup>2</sup>, 長谷川健<sup>2</sup>, 山田哲弘<sup>1</sup>
- P41** パーフルオロアルキル鎖の軸不斉に誘起されたらせん超構造体の形成  
(千葉大院教育<sup>1</sup>, 京大化研<sup>2</sup>)○福土亜美<sup>1</sup>, 藤本洗介<sup>1</sup>, 下赤卓史<sup>2</sup>, 長谷川健<sup>2</sup>, 山田哲弘<sup>1</sup>
- P42** 高還元力を有する有機可視光レドックス触媒を用いたモノフルオロアルキルラジカル種の発生:  $\beta$ -フルオロケトン類の新合成法  
(東工大院物質理工<sup>1</sup>, 東工大院科学技術創成化生研<sup>2</sup>)○谷口諒<sup>1</sup>, 納戸直木<sup>1</sup>, 小池隆司<sup>1,2</sup>, 穂田宗隆<sup>1,2</sup>
- P43** Pd 触媒を用いた 2,3,3-トリフルオロアリルカーボネートと末端アルキンによるトリフルオロメチル基を有する 1,3-エンインの合成  
(日大院総合基)○望月敦史, 星野祐二, 辻裕章, 川面基
- P44** 極安定パーフルオロアルキルラジカルの反応性  
(東京女子医大医<sup>1</sup>, Jacobs Univ. Bremen<sup>2</sup>, 三菱マテリアル電子化成(株)<sup>3</sup>, Jan Kochanowski Univ. in Kielce<sup>4</sup>, IKERBASQUE<sup>5</sup>, Univ. Basque Country UPV/EHU<sup>6</sup>)○佐藤梓<sup>1</sup>, Maksym V. Ponomarenko<sup>2</sup>, 小野泰蔵<sup>3</sup>, Alicja Wzorek<sup>4</sup>, 岡田みどり<sup>1</sup>, Gerd-Volker Röschenthaler<sup>2</sup>, Vadim A. Soloshonok<sup>5,6</sup>
- P45** 4-ブromo-4,4-ジフルオロクロトン酸エステルとグリシンイミンとの反応  
(東京女子医大医<sup>1</sup>, 東京薬大薬<sup>2</sup>, 相模中研<sup>3</sup>)○中村裕子<sup>1</sup>, 岡田みどり<sup>1</sup>, 矢内光<sup>2</sup>, 田口武夫<sup>3</sup>
- P46** 天然クロロフィル *a* のフッ素置換模倣体の合成および物性  
(立命館大院生命科学)○中野浩平, 小笠原伸, 民秋均
- P47** ジアリアルヨードニウム塩の銀触媒リガンドカップリングを経る含フッ素カルボキシ基導入反応  
(立命館大薬<sup>1</sup>, 立命館大総研<sup>2</sup>)○小宮山慧南<sup>1</sup>, 菊嶋孝太郎<sup>1</sup>, 齊藤未奈<sup>1</sup>, 北泰行<sup>2</sup>, 土肥寿文<sup>1,2</sup>
- P48** トリフリル基で安定化されたカルボアニオンの反応性: ビニル型カルベニウムイオンに対する結合形成と化学選択性  
(東京薬科大<sup>1</sup>, スペイン高等科学研究所<sup>2</sup>, マドリード・コンプルテンセ大<sup>3</sup>)○矢内光<sup>1</sup>, 藤本裕貴<sup>1</sup>, Irene Martin-Mejias<sup>2</sup>, Cristina Aragoncillo<sup>3</sup>, Pedro Almendros<sup>2</sup>, 松本隆司<sup>1</sup>
- P49**  $\pi$  拡張テルロフェン類の電気化学的フッ素化  
(東工大物質理工<sup>1</sup>, JST さきがけ<sup>2</sup>)○信田尚毅<sup>1</sup>・西山寛樹<sup>1</sup>・Feng Zheng<sup>1</sup>・富田育義<sup>1</sup>・稲木信介<sup>1,2</sup>
- P50** クロロジフルオロ酢酸無水物を用いたクロロジフルオロメチル化反応  
(理研 CSRS<sup>1</sup>, 理研 CPR<sup>2</sup>, 東大院理<sup>3</sup>)○青木雄真<sup>1</sup>, 河村伸太郎<sup>1,2</sup>, ヘンダーソン・カサンドラ<sup>2,3</sup>, 関根大介<sup>2</sup>, 小林修<sup>3</sup>, 袖岡幹子<sup>1,2</sup>
- P51** 分子内ラジカル環化反応を利用した含フッ素環状エーテル類の合成  
(お茶女大院<sup>1</sup>, ダイキン<sup>2</sup>)○大藤柚<sup>1</sup>, 神原将<sup>2</sup>, 矢島知子<sup>1</sup>
- P52** <sup>19</sup>F 核とアミド間の水素結合への <sup>14</sup>N 核デカップリング HOESY の適用  
(株)JEOL RESONANCE)○蓮見景子, 内海博明, 笹川拓明
- P53** フッ素系高分子圧電体を用いたユニモルフカンチレバー型振動発電デバイスの特性評価  
(神戸大院工<sup>1</sup>, 産総研<sup>2</sup>)○小柴康子<sup>1</sup>, 小林晃子<sup>1</sup>, 堀家匠平<sup>1,2</sup>, 福島達也<sup>1</sup>, 神野伊策<sup>1</sup>, 石田謙司<sup>1</sup>
- P54** 擬環状エーテル型脂質のフッ素化が膜物性および膜タンパク質の構造・機能に及ぼす影響  
(群馬大院理工<sup>1</sup>, 産総研<sup>2</sup>, 北大先端生命<sup>3</sup>, 北大 GI-CoRE<sup>4</sup>, 群馬大未来先端<sup>5</sup>, 群馬大食健康セ<sup>6</sup>)○川原るい<sup>1</sup>, 高木俊之<sup>2</sup>, 高橋浩<sup>1</sup>, 菊川峰志<sup>3,4</sup>, 網井秀樹<sup>1</sup>, 園山正史<sup>1,5,6</sup>
- P55**  $\alpha$ -トリフルオロメチルスチレン類の制御ラジカル共重合

- (お茶女大院<sup>1</sup>, ダイキン工業(株)<sup>2</sup>)○伊藤ゆり子<sup>1</sup>, 神原將<sup>2</sup>, 矢島知子<sup>1</sup>
- P56** パーフルオロポリエーテル含有ブロックポリマーの新規合成とその特徴  
(ダイキン工業(株)<sup>1</sup>, 阪大院理<sup>2</sup>)○澁谷祥太<sup>1</sup>, 入田友美<sup>1</sup>, 足達健二<sup>1</sup>, 青島真人<sup>2</sup>
- P57** テトラフルオロエチレン/ビニルアルコール共重合体の結晶領域における力学物性と骨格構造  
(神戸大院工)○虫明仁夢, 松本拓也, 西野孝
- P58** トリフルオロビニル基の反応性を活用した含フッ素高分子の開発  
(茨城大院理工<sup>1</sup>, 東ソー・ファインケム(株)<sup>2</sup>)○吉成和都<sup>1</sup>, 白井智大<sup>1,2</sup>, 吾郷友宏<sup>1</sup>, 福元博基<sup>1</sup>, 久保田俊夫<sup>1</sup>
- P59** ヘキサフルオロシクロペンテンを屈曲コアとしたエンジン型発光分子の光学特性評価  
(京工繊大院工芸)山田重之, ○西澤彰人, 今野勉
- P60** 多フッ素ビストラン側鎖を持つ発光性液晶高分子の物性評価  
(京工繊大院工芸)山田重之, ○光田晶, 今野勉
- P61** 含フッ素トランダイマーの置換様式が物性に及ぼす影響  
(京工繊大院工芸)山田重之, ○田中剛志, 今野勉
- P62** 含フッ素系二量体ゲル化剤の中央アルキレン鎖長とエステル基の配向方向によるゲル化能への影響  
(山口大院創成科学<sup>1</sup>, 山口大工<sup>2</sup>)○吉原稜一朗<sup>1</sup>, 金只晃太郎<sup>1</sup>, 森田由紀<sup>2</sup>, 岡本浩明<sup>1</sup>
- P63** 電解還元重合法を利用したペルフルオロポリフェニレン膜の合成と構造解析  
(芝浦工大院理工)○富岡慧太, 伊藤亘, 田嶋稔樹
- P64** 芳香族求核置換反応を利用したオクタフルオロビフェニル骨格を有する $\pi$ 共役高分子のポスト機能化  
(東工大物質理工)○二宮和之, 西川享伸, 信田尚毅, 西山寛樹, 富田育義, 稲木信介
- P65** 含フッ素ゲル化剤を用いたゲル電解質の電気化学物性  
(山口大院創成科学<sup>1</sup>, 山口大工<sup>2</sup>)○杉浦巧<sup>1</sup>, 山口潤也<sup>1</sup>, 森田由紀<sup>2</sup>, 岡本浩明<sup>1</sup>
- P66** 分子両末端にフッ素置換基を有する低分子有機化合物のフルオロアルキル鎖長がゲル化能に及ぼす影響  
(山口大院創成科学<sup>1</sup>, 山口大工<sup>2</sup>)○溝部大貴<sup>1</sup>, 村田祐樹<sup>1</sup>, 森田由紀<sup>2</sup>, 岡本浩明<sup>1</sup>
-